



森ボラ 通信

第229号 2021年6月20日発行
NPO法人 **北海道森林ボランティア協会**
URL <https://www.shinrin-npo.info/>
札幌市豊平区平岸1条1丁目8-8ラルズ生活研究センター
TEL (fax): (011) 816 - 7010
E-mail: hshinrin2002@nifty.com

■ トピックス

春の澄川清掃活動

6月7日、17名の参加で定例の春の清掃活動をしました。コロナのあおりで活動日が減少し、6月に入り夏草が伸びてゴミの探しづらい中、活動地に隣接する市道沿い2.1kmのクリーン作戦です。

エゾハルゼミの声、新緑を堪能しつつ道行く車両に気を配りゴミ袋を下げ、笹やぶの中から長年にわたって捨てられた定番のビン・缶・プラ容器・ペットボトル・雑紙・衣類など私的な日用品を回収しました。圧巻は普通タイヤ16本を引き上げた事です。午後には清掃事務所の回収車が処理してくれました。

後日の報告ではゴミの重量は1トン（タイヤ・家電製品等を除きゴミ袋に入ったもの）でした。内容不明ですが数字は小さくなっています。特に家電製品や家具、業務用品など大型ごみが減りましたが、これは長年にわたる地道な活動の成果と考えるのは楽観的すぎかもしれません。

今回目立って多かったのは環境林が拡張された北地区で、今までは清掃対象外区域でした。全くの手つかずの状態でも今回もその一部しか終わっていません。今後集中的にやる必要があります。

不法投棄防止の啓蒙用幟もいたみがひどく文字も読めませんので札幌市に交換をお願いする必要があります。

皆様のご協力ありがとうございました。（文・加藤）



笹やぶに分け入ってゴミを拾う



北地区のあまりに多いゴミに呆れて一休み

■ 活動報告

◆ 澄川南小4年生の自然観察会を支援

5月14日、澄川南小学校の総合学習で4年生約60名、先生3名が澄川の森を訪れました。

樹木園を訪れ、先輩たちがマイツリーで名札を付けた樹木、朽木に生えているキノコ、エゾハルゼミの羽化等興味深そうに観察していました。

キャリコ橋で酒井さんが葉っぱの話や、地球温暖化に影響を与える二酸化炭素の増加を防ぐために森がいかにか大事な役割を果たしているか話をしました。晴れて暖かい一日だったので森を満喫してもらえたと思います。

昨年は新型コロナの影響で、当初予定していた活動が殆ど中止になりました。今年も新型コロナの影響が心配されますが澄川南小学校の生徒たちが澄川の森に来られることを願っています。

(文・矢野)



芽吹いたばかりの森を歩く



キャリコ橋に座って森の話を聞く

◆ 澄川南小3年生のマイツリー選定活動を支援



6月10日は今季最高気温の予想も出ており、朝から真夏並みの日差しでした。この日私たちは、澄川南小学校3年生58名を迎え、総合学習「マイツリー選定」のための支援活動を行いました。

子供たちは黄色いヘルメットに長靴、首にタオル、軍手と探検バックで森での活動には万全の装いです。紅桜公園入口から舗装道路を歩いて北地区の森にはいると、木陰とフカフカの土のおかげでそれまでの暑さが嘘のように涼しく快適です。選定するマイツリー

にはあらかじめテープと番号がつけられ、すぐに見つけられるようになっています。どの木の葉も子供たちの手が届かないほど高く、清澤さんが高枝鋏で葉を切り、手に取って観察できるようお手伝い。マイツリーの観察以外にも森を探検するテーマを班ごとに決めており、森ボラスタッフも一緒に森の中を探索しました。

後半は大窪さんと市山さんから森ボラ活動の紹介と、森の長老酒井さんの「葉っぱの話」。興味、関心を素直に言葉にし、それに応えてもらった子供たちは「知りたい」ことが次々に湧き出て質問の挙手が止まりません。

いつの日か木漏れ日の下で過ごした森の時間を思い出し、大きくなったマイツリーを訪ねてくれるとうれしいですね。また一つ「森ボラの楽しさ」を発見した一日でした。(文・老田)



木漏れ日の下で葉っぱやワザツツツツの話聞く



木肌や葉っぱを観察して木の特徴を調べる

◆ 2021 年度 第 1 回理事会と第 19 回通常総会を開催

今年度の理事会・総会も昨年同様にコロナ禍での開催となり、感染防止のために参加者を絞って書面議決および委任状方式で開催せざるを得ませんでした。

先ず、総会付議議案等を審議する第 1 回理事会は各理事より書面議決書が 5 月 21 日を期限として提出願ひ、全ての議案が全員の賛成で可決されました。

次に、5 月 31 日（月）10 時からラルズ生活研究センター会議室で第 19 回通常総会を開催しました。あらかじめ会員には委任状提出をお願いしており、この日は本人出席 6 名、委任状提出 51 名、合計 57 名で会員総数 68 名の過半数を充足して総会が成立しました。

総会では酒井専務理事が議長となって審議を進め、以下の第一号から第四号までの全ての議案が出席者全員の賛成で可決されました。

第一号議案：2020 年度事業報告及び決算報告 第二号議案：2021 年度事業計画及び予算計画

第三号議案：「森ボラ協議会」に係る件 第四号議案：理事の退任及び補欠選任の件

以上の結果、新たに松藤研さんが理事および幹事（事務局長）に、西野澄子さんが幹事に任命されました。一層のご活躍を期待します。

2 年続けて異例の形での理事会・総会の開催となりましたが、現在コロナワクチン接種が鋭意進められていることから、その効果で来年は多くの会員が集まり意見が交わされる総会にしたいものです。（文・事務局）

■ 澄川の自然 22

トケンラン 〈 杜鵑蘭 〉 (ラン科)

2 年程前の秋、小屋前広場から北へ向かう路を歩いていて、見慣れない葉が小さな群生を作っているのを見付けました。C-4 と D-1 の間の路です。

昨年、ずっと葉だけで何なのか、花を見ないと確実に名前を特定できないでいました。

今年初め 6 月 10 日につぼみを付けているものを 3 本、花を咲かせているものを 2 本見付けました。やっと出会えました。

酒井さんが環境省のレッドリストに入っているのを見付けてと言っていたラン科の植物です。

トケン(杜鵑)とはホトギスのことで、花被や葉についている斑点がこの鳥の胸の斑点に似ているところからこの名が付けられました。（文・西野(澄)/写真・三橋）



■ 今月の幹事会

出席者(6月8日):市山・大窪・樫棒・清澤・松藤 (コロナ対策のため少人数で開催)

1. 2021年7月、8月スケジュール(7月幹事会7月7日(水))
2. 6月以降のコロナ感染状況を踏まえた対応:7月の活動を縮小。(ホームページに掲載)
3. 2021年5月会計報告:了承。
4. 第2回親子森林教室の日程、活動スケジュール変更:いずれも了承。
5. 森林・山林多面交付金事業5月の活動報告:了承
6. 札幌市みどりの管理課との意見交換会を踏まえた今後の取組み:今後も継続して検討・協議。
7. 第一樹木園整備の考え方:樹名板取付、樹種を増やす。
8. 第19回総会報告:委任状方式、少人数で開催。
9. 現場報告
 - ・5/14 水質調査報告:了承
 - ・5/14 澄川南小4年観察会および今後のスケジュール:了承
10. 現場対応
 - ・6/7 澄川清掃活動
 - ・6/10 澄川南小3年生マイツリー選木:60名程が参加予定。
 - ・6/18刈払い機安全講習:7月に順延。
11. その他
 - ・全国育樹祭「おもてなし広場」出展:スペースが狭く、他団体と重複する。今回は提出しない。
 - ・HP改修結果・事務局引継ぎ書・助成申請状況・軽トラック入れ替え:いずれも了承。
 - ・物品購入時の注意:事前にスタッフの確認。領収書の不備。会員に周知必要。

■ 活動履歴

月日	行事・活動地	参加人数	活動内容
5月16日(日)	澄川	-	コロナ対策により活動中止
5月19日(水)	有明	-	コロナ対策により活動中止
5月21日(金)	澄川	17	水質調査、苗畑・ホダ場整備、北地区整備
5月24日(月)	澄川	-	コロナ対策により活動中止
5月26日(水)	支笏湖(水明郷の森)	-	コロナ対策により活動中止
5月28日(金)	澄川	-	コロナ対策により活動中止
5月30日(日)	野幌道有林	14	植栽、ハイツェルター設置、笹刈り、竹支柱設置
5月31日(月)	ラルズ生活研究センター	6	第19回総会(委任状方式)
6月2日(水)	澄川	-	コロナ対策により活動中止
6月4日(金)	澄川	-	雨天のため活動中止(7日に代替日設定)
6月7日(月)	支笏湖(烏柵舞の森)	-	コロナ対策により活動中止
6月7日(月)	澄川	17	春の清掃活動、倒木処理、親子森林教室準備
6月8日(火)	ラルズ生活研究センター	5	幹事会(スタッフのみ参加)
6月10日(木)	澄川	19	澄川南小3年生マイツリー選木、樹木園整備、草刈り
6月13日(日)	澄川(親子森林教室)	-	コロナ対策により6月27日に順延